

2022年度(令和4年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|----|-------|-------|------|------|
| 男子 | 62.71 | 30.51 | 6.78 | 0.00 |
| 女子 | 69.39 | 24.49 | 2.04 | 4.08 |

体育の授業は楽しいですか

| | 楽しい | やや楽しい | やや楽しくない | 楽しくない |
|----|-------|-------|---------|-------|
| 男子 | 79.66 | 16.95 | 3.39 | 0.00 |
| 女子 | 79.59 | 14.29 | 6.12 | 0.00 |

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

| | 週に3日以上 | 週に1~2日くらい | 月に1~3日くらい | しない |
|----|--------|-----------|-----------|------|
| 男子 | 49.15 | 32.20 | 13.56 | 5.08 |
| 女子 | 42.86 | 46.94 | 6.12 | 4.08 |

体力・運動能力(第5学年)

| | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|----|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|----|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 男子 | 13.62 | 18.63 | 34.97 | 38.61 | 38.83 | 9.82 | 145.98 | 20.88 | 49.79 | 女子 | 14.02 | 18.51 | 37.82 | 38.43 | 36.73 | 9.75 | 142.98 | 13.92 | 53.84 |

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未満

重点課題および要因

情意面

・重点課題は、運動やスポーツに対して消極的な児童がいることである。要因として、運動能力が低く、思ったように自分の体を動かさないことから、「できない」から「やりたくない」や「恥ずかしい」という羞恥心が高いように考えられる。

体力面

・男女ともに全体的な体力の低下がみられる。要因として、コロナ禍により運動やスポーツをする機会が減ったことが考えられる。情意面も考慮し本校は、「遊び」を中心とした体力向上を進めていく。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・導入や準備運動などで、遊びの要素を取り入れた授業展開をする。(特に鬼遊びを中心に行う)
【ジャングルジム鬼ごっこ、なわとび鬼ごっこ、様々な障害物を置いた中での鬼ごっこ等】
- ・「する」に加え「みる」「支える」の関わりがもてる視点をもった授業展開から、自分も「やってみたい」という気持ちを育てる。
- ・体育や運動が好きな児童が多いため、授業時間内の運動量を確保する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・朝休憩や大休憩に体育委員会が発案した「運動遊び」や「5分間なわとび」を行う。(「運動遊び」は定期的に運動内容を変えながら、全身の様々な筋力をつける。)
- ・月2回程度、「ロング大休憩」を行い児童の運動量を確保する。
- ・「鬼遊び」を流行らせる。

2023年度(R5年度)の重点目標値

- ・男女ともに「体育の授業は楽しいですか」という項目で、消極的な回答の割合を3%以下にする。
- ・全体的な体力、運動能力の数値を上げる。